

三菱地所コミュニティ株式会社



事業概要 : マンション・ビル総合管理、リニューアル工事事業
従業員数 : 5,583名（2025年4月1日現在）
実施部署 : 人事部
全社障害者数 : 95名（身体障害者57名・知的障害者29名・
精神障害者9名）

開催日	令和7年8月7日	受講人数	対面 3名
-----	----------	------	-------

■ 講座内容

- ①合理的配慮と適切なコミュニケーション
- ②障害者就労現場見学、指導員意見交換（パソナハートフル ゆめファーム）

■ テキスト

年次別指導方法

1年目

農業の基本を指導

- ・ 農業で使う道具（鍬、鎌など）の使い方
- ・ 土づくりや除草作業、収穫方法など

2年目

農業のテクニックを指導

- ・ 優良生育に必要な作業
- ・ 商品価値を高める出荷作業

3年目以降

個々のスキルに合わせた指導

- ・ トラクターなどの機械類の操縦
- ・ 病気などへのトラブル対応

ステップアップ

III 農家として独立できるレベル

- ・ 生産全般を理解
- ・ 生産計画が作れる

II 農家と一緒に働けるレベル

- ・ 農家の作業が理解できる
- ・ トラクターなどの農業機械が使える

I 農業の手順を一通り理解するレベル

- ・ 土づくり、播種、定植、収穫
- ・ 出荷作業（洗い、パック）から販売

きっかけ

業務集約化センターで障害者雇用を推進してきましたが、農業という新たな分野で職域開拓ができないかと考え、就労現場の見学を申し込みました。大勢の雇用が見込める農業は、今後AI化が進んでもなくなる職域であり、指導員との意見交換で可能性がある分野かを学びたいと考えました。

感想

農業を通じて具体的にどのような形で障害者就業支援をしているのか、丁寧な説明と現場見学で具体的なイメージを持つことができました。また、「合理的配慮」の講座では、障害がある社員とのコミュニケーション手法が大変参考になりました（人事部企画担当者）。

これから

障害がある社員には様々な個性があることを理解して業務を進める必要を感じました。社内の理解促進を進めていきます。農業の可能性を追求するとともに、実行した場合にはその位置付けを明確にしていかなければと思いました（人事部人事企画担当者）。